

# 市民センター等未来ビジョン通信 案

## ～ 市民センター等が変わります ～

2022年5月 町田市

### □「便利で楽しい地域の拠点になるために…」

2021年3月、市民センター等が「便利で楽しい地域の拠点」へと変わっていくために、「市民センター等の未来ビジョン（以下、ビジョン）」を策定しました。そして、2022年5月現在、「ビジョン」が目指す将来像の実現に向けた具体的な取り組みを検討・実施しているところです。

今後、「便利で楽しい地域の拠点」をつくりあげていくためには、市民センター等をご利用の皆様と行政と一緒に協力していくことが特に重要という思いから、この度、「市民センター等未来ビジョン通信」を発行させていただきました。

第1回目の今号では、ビジョンの将来像や、これまでの経過などについて、お知らせいたします。

※ 市民センター等とは、町田市内の市民センター、コミュニティセンター、連絡所をまとめた総称です。



### □「市民センター等の将来像…」



市民センター等の印象は？ と聞かれると、一般적으로ご利用している皆様としては、「行政手続きにいくところ」や「施設利用に行くところ」というものではないでしょうか？

もちろん、その認識としては正しいと思うのですが、昨今の「デジタル化の進展」に伴う各種行政窓口の取り扱い件数の減少や、「新型コロナウイルス感染症」の拡大に伴う人と人が対面で会う機会の減少などにより、市民センター等の機能として「行政手続きをするところ」や「会議室を貸すための施設」のままでは、市民の皆様の期待に応え続けることが難しくなってくると考えています。

そのため、ビジョンでは、市民センターの将来像として、「身近な地域で気軽に相談ができるようになること」と「人と人がコミュニケーションでつながることができること」の2つが重要だと考えています。

【取り組みに関するお知らせは町田市ホームページをご覧ください】

町田市市民センター等未来ビジョン

検索

QR

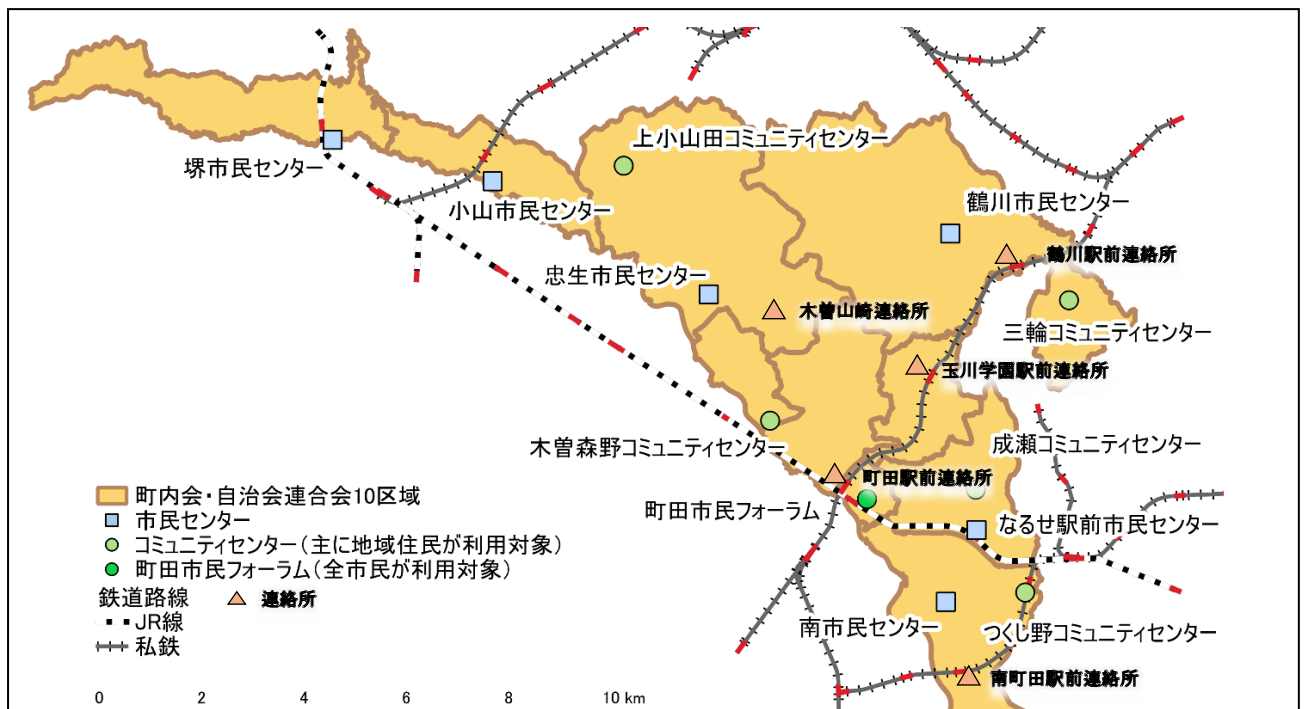
## □「ビジョン」ができるまで…」

市民センターに求める機能、今後の将来像等を整理するため、ビジョンが出来るまで多くの方にご意見をお寄せいただきました。ありがとうございました。

日時	内容	備考
2020年2月	市民センター等に関する市民意識調査	・無作為抽出の市内在住 2,000 人 ・回答率 35.6% (711 人)
2020年7月 ～2021年2月	市民センター等のあり方検討委員会(計5回)	・公募による市民、町内会・自治会連合会の代表者、市民センター等の運営に関する経験者、学識経験者で構成
2020年9月 ～12月	ワークショップ・インタビュー(全26回) (延195の方が参加)	・各市民センター等利用者ワークショップ(11施設) ・地区協議会インタビュー(10地区) ・公募市民ワークショップ(2回) ・町田創造プロジェクト(MSP)ワークショップ(3回)
2020年12月	ビジョンの市民意見募集	・90者、155件のご意見をいただく
2022年3月 ～5月	市民センター等未来ビジョン推進委員会(計4回)	・市民センター等のあり方検討委員会と同じ構成

## □「市民センター等の概要」

町田市では、「行政窓口」として、市民センターを6か所、連絡所を5か所設置しています。また、「集会施設」として、市民センターを6か所、コミュニティセンター等を8か所設置しています。



※本通信は随時発行します。次回は7月頃に、市民センター等の利用状況等についてお知らせする予定です。